

栗原市の魅力を全国にプロモーションしていただくために栗原ドリームアンバサダーを委嘱しています。その中からこちらのおふたりに、移住を考えている方に向けてメッセージをいただきました。

ドリームアンバサダー Dream Ambassador

GINZA Kansei シェフ

さかた みきやす

坂田 幹靖

1955年生まれ、栗原市出身。渡仏し、フランス料理を学んだ後、銀座レザンドールにて料理長を務める。1990年より Kansei をオープン。農林水産省料理人顕彰制度 料理マスターズ。シュパリエ・デュ・タストフロマージュ（フランスチーズ鑑評騎士）。

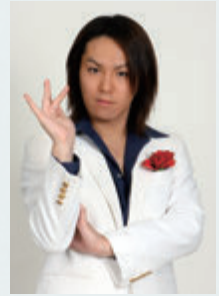


お笑い芸人

かの えいこう

狩野 英孝

1982年生まれ、栗原市出身。2003年にお笑いタレントとしてデビュー。長髪に全身白のスーツ、胸には赤いバラを差したホスト風ルックスで「イケメンぶり」を執拗にアピールしてくるキャラで大ブレイク。実家は栗原市の櫻田山神社。



栗駒山の雪解け水のおかげでおいしいお米が穫れます。お店をはじめから26年経ちます。忙しいけど楽しいですね。国産食材の普及を心がけて、料理をつくっています。栗原市の野菜といえば、パプリカの生産は栗原市が日本一なんです。夏はきゅうりとか、あと枝豆がおいしいですね。枝豆は独特の香りがあると思います。トマトやいちごもとてもいいものがあります。いちごはべたつとした甘さでなく、甘じよっぱいような、キレのいい、いちごがあるんです。

栗原市は栗駒山のふもとにあつて、冷たい雪解け水が流れてきます。その水のおかげでおいしい米が穫れます。もち文化も発達していて、食べ方も種

類豊富です。もち米用のうるち米も栗原のものとてもおいしいですね。好きな時期は、夏の終わりです。8月末の市民祭りに料理をしに行くことが多いのですが、伊豆沼の蓮や、栗駒山の夏山を見たり、花山の温泉と周辺のそば街道で食べるお蕎麦も好きです。でも冬の渡り鳥もいいですね。僕は料理人なので鳥を見ても「ああ、おいしそうだな」と思ってしまうんですが(笑)。

GINZA kansei

東京都中央区銀座 5-6-13
電話：03-3573-5721



おいしいご飯と綺麗な景色が自慢です。

芸人という職業をしていると仕事で、全国いろいろな場所へ行きます。そこで、おいしい食べ物や、絶景を堪能しもちろん感動するのですが、僕はやっぱり栗原市が大好きです。もちろん地元ということもあります。が、食べ物や景色の良さも自信を持って人に紹介できます。

また、仕事で栗原市を訪れたタレントさんからも「素晴らしいところだった！また行ってみたい！」と言っていたこともあり、その時は自分が褒められたかのようにうれしく感じています。

栗原市は本当に素敵な場所。そして、みんな本当に優しく、あたたかい人たちがばかりです。ぜひ、同じ栗原市民という、仲間になつていただけたらうれしく思います。



櫻田山神社

狩野英孝氏
当時9歳